

令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業 評価表

資料 2 - 2 - 3

団体名(所管課名) 一般社団法人 Happy-Casket  
 事業名 子育て応援ハッピー絵本サロンの開催

該当する所に○をつけてください

項目	評価の視点	評価			評価理由など	
		充分 できた	概ね できた	充分では なかった		
事業実施前	1 事業の目的と目標の設定	協働事業の目的・目標は、両者が共有・設定することができましたか。			○	
事業実施中	2 市民活動団体と担当所管課との連携	協働事業には、互いに情報交換し、連携して取り組むことができましたか。			○	
	3 事業の適切な取組	協働事業には、組織体制や事業経費などの面で適切に取り組むことができましたか。			○	
事業の振り返り	4 事業の成果	事業を実施したことで、地域や社会の問題を解決する成果はありましたか。 (成果:協定書に設定した目標の達成)			○	コロナ禍で中止が多く予定を下回る延べ人数での実施となってしまった。
		市民が市民活動に触れる、参加の機会をつくるなど、地域の市民活動の活性化につながりましたか。			○	申込者の人数をみると周知の面ではきちんと結果を出す事ができたが、直接活動に参加していただける機会が少なかった。
	5 協働事業の効果	協働により事業を実施したことで、事業に良い効果はありましたか。 (良い効果:互いの組織への良い影響、気づきやノウハウの獲得)			○	理解していなかった市の中での仕組みを知り、今後の公私両方面での市役所や市との関わりを考える事ができた。
★事業を振り返り、気づいたこと・感じたことを自由にお書きください。 (例) ・協働して感じたこと。 ・マッチングファンドの良い点、改善点など。		子育てに関して、当事者の思いと周囲の考えに相違があると感じた。				

# 令和3年度さいたまマッチングファンド助成金一般助成事業 評価表

団体名(所管課名)

浦和区役所 支援課

事業名

子育て応援ハッピー絵本サロンの開催

該当する所に○をつけてください

項目	評価の視点	評価			評価理由など	
		充分 できた	概ね できた	充分では なかった		
事業 実施前	1 事業の目的と目標の設定	協働事業の目的・目標は、両者が共有・設定することができましたか。			○	事前打ち合わせにおいて、十分な話し合いのもとに設定できたと考えられるため。
事業 実施中	2 市民活動団体と担当所管課との連携	協働事業には、互いに情報交換し、連携して取り組むことができましたか。			○	事前の打合せから実施中においても、連絡を密に取り合い事業を滞りなく実施できたため。
	3 事業の適切な取組	協働事業には、組織体制や事業経費などの面で適切に取り組むことができましたか。			○	それぞれが得意な分野を担い、役割分担を決めて実施したことにより、事業を滞りなく実施できたため。
事業 の 振 り 返 り	4 事業の成果	事業を実施したことで、地域や社会の問題を解決する成果はありましたか。 <small>(成果: 協定書に設定した目標の達成)</small>			○	限られた人数ではあるが、子育て中の保護者に対して、同じ立場にある仲間作りをする機会と相談できる居場所を提供できたため。
		市民が市民活動に触れる、参加の機会をつくるなど、地域の市民活動の活性化につながりましたか。			○	地域の市民活動団体が行っている事業であることの周知はできたと考えられるため。
	5 協働事業の効果	協働により事業を実施したことで、事業に良い効果はありましたか。 <small>(良い効果: 互いの組織への良い影響、気づきやノウハウの獲得)</small>			○	同じ立場にある仲間作りをする機会と相談できる居場所を提供ができたと考えられるため。
★事業を振り返り、気づいたこと・感じたことを自由にお書きください。 (例) ・協働して感じたこと。 ・マッチングファンドの良い点、改善点など。		浦和区で実施している「子育て応援サロン」(年8回)を補完する目的で、マッチングファンド事業で「子育て応援サロン」を実施しました。子育て支援に関する情報提供などを行ったほか、参加者同士の交流する機会を多く持つことができ、成果を得ることができました。また、団体が今まで行ってきた事業のノウハウを生かし、特色のある内容のサロンを実施することができました。				

様式第7号（第11条関係）

令和3年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成金実績報告書

令和4年3月10日

（あて先）

さいたま市長

所在地 さいたま市浦和区常盤 3-10-6

団体名 一般社団法人 Happi

代表者氏名 保科恭代

注 署名によらない場合は押印してください

令和4年3月10日付け市市市協第3-34号で交付決定の通知を受けた令和3年度さいたま市市民活動及び協働の推進助成事業（一般助成事業・団体希望助成事業）が完了したので、さいたま市市民活動及び協働の推進助成金交付要綱第11条の規定により、関係書類を添え、下記のとおり報告します。

記

- |                           |            |
|---------------------------|------------|
| 1 交付決定額                   | 金 35,560 円 |
| 2 精算額                     | 金 35,560 円 |
| 3 事業実施報告書                 |            |
| 4 事業収支計算書                 |            |
| 5 添付書類                    |            |
| (1) 支出を証する書類              |            |
| (2) 事業の成果物、写真、その他事業に関する資料 |            |





# 令和3年度マッチングファンド事業実施報告書

団体名 一般社団法人 Happy-Casket

事業名称	子育て応援 ハッピー絵本サロンの開催	
実施期間	令和3年5月—令和4年3月	
総事業費	35,560円（内訳は別添事業収支計算書参照）	
内助成金交付申請額	35,560円	
事業の目的	<p>*計画書の「1現状における課題と事業の目的」（この事業は何を目的に設定しましたか？）の記載事項を転記してください          同じ立場にある仲間作りと相談できる居場所作りをおこなうことで、初めての場所で初めての子育てでの保護者の不安の解消や孤立化を防いでいきます。</p>	
事業の実績	事業の具体的な内容	
	いつ	令和3年10月7日（木）、12月2日（木）
	どこで	一般社団法人 Happy-Casket
	だれに	浦和区在住で初めて子育てをする方とその子ども及び浦和区に転入後6か月以内の方とその子ども
	なにを	対象者への子育てに関する情報と交流の場の提供
	どうした	<p>開放時間：10:00～11:30          浦和区の様々な情報提供の他、絵本の読み聞かせ（英語絵本含む）やアクティビティ、講師とともに過ごすフリータイム。お子さんをお友達と遊ばせたり、ママ友作り、講師に質問など楽しい時間を過ごしてもらおう。          絵本読みみかせやアクティビティが入ることで、参加のきっかけを作る。</p>
	(詳細な内容) 別紙のとおり	
成果	<p>*事業の結果を表す数値を記載ください（例：参加人数等）。</p> <p>全5回(中止による振り替え1回含む)開催予定中、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により2回実施。          合計22組の親子が参加(全5回分申込者52組 キャンセル待ち含まず)</p>	
効果	<p>*事業を実施することで、地域や市民にどのような良い結果をもたらしたか記載ください。          今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、例年に増して「一人での子育て」を余儀なくされている保護者が多いようであった。          外に出るきっかけとなったこの事業は、日ごろ欲しかった情報収集や友達作りの場として、保護者の必要としていた場所となれたのではないかと感じており、浦和区の初めて子育てに取り組む保護者の不安解消、孤立防止につながったと考える。</p>	
事業の評価	<p>*事業実施にあたって、課題となった点、工夫した点、良かった点、苦労した点等、評価を記載ください。          今年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で全日程での開催ができなかった。このような時期は、特に情報や繋がりを感じたい保護者が多いことを今回実感した。対面が難しい場合でも何かとうまく繋がっていると安心感を感じられる環境を提供できるようにすることが今後の課題となる。          実際のサロンにおいては、「学び」の時間と「情報提供」の時間、そして「つながりを持てる」時間に分けて運営できた事が満足感につながっていったと思う。好きなだけおしゃべりをし、子どもを遊ばせることのできる時間（つながりをもてる時間）は、気づけば時間が過ぎてても多くの参加者がその場で楽しんでいる姿が毎回見られた。          また、絵本の読み聞かせの時間の他に関連した絵本の紹介などもおこない、保護者は表紙の写真をとったり、自身で子どもに読み聞かせてみたりなどしていた。多くの親子にたくさん絵本を紹介することができ、子どもたちの成長の糧になることができたと感じている。</p>	



今 後 の 展 開

\*この事業は、次年度以降どんな事業展開を考えていますか？




※翌年度以降の継続性、協働や自立事業への見込みなどについて記入してください。

次年度も浦和区支援課様との協働事業として同テーマでの子育て応援サロンの開催を計画中である。この事業では複数回の参加ができないが2回目以降を望まれる声が多いため、次年度は、加えて同じ内容の「会費制子育てサロン」も別曜日に並行して開催する予定としている。(年会費(保険代)：150円/年間 参加費：500円/1回を予定)

協働事業終了後も子育て中の保護者のコミュニティとして開催していきたいと考えている。



別紙（任意様式）

事業の内容	
実施 時期	実施内容
R3.5.7	<p><b>スタッフ打ち合わせ（チラシ作成及び配布計画）</b>                      開催条件等の再確認                      チラシ内容・配布先検討</p>
R3.5.28	<p><b>スタッフ打ち合わせ（プログラム打ち合わせ）</b>                      年間のプログラムのすり合わせ</p>
R3.5.28～	<p>チラシ配布（常盤3丁目周辺地域、北浦和公民館、領家公民館、大東公民館、針ヶ谷公民館などに配布）</p>
R3.7.1	<p><b>8月開催プログラム打ち合わせ</b></p>
R3.8.5	<p><b>2021年8月5日（お申込10組）</b>                      緊急事態宣言発令により中止                      9月16日（お申込み10組）に振替を設定したが同じく中止となる</p>
R3.8.5	<p><b>9月16日開催分打ち合わせ</b></p>
R3.9.17	<p><b>10月開催プログラム打ち合わせ</b></p>
	
R3.10.7	<p><b>2021年10月7日（参加11組 欠席1組）</b>                      絵本紹介や手遊び、おしゃべりの時間であつという間に時間が過ぎてしまった。                      多くの保護者が時間をすぎても残り楽しそうに過ごしていた。                      読み聞かせの絵本の他に英語・日本語の絵本数冊を自由遊びの時間に自由に手に取れるようにした。</p>
R3.10.8	<p><b>10月開催振り返り</b>                      部屋のセッティングに関して…次回はマットなし、机の位置移動                      終了時間以降も午後の部屋利用に響かない程度に部屋を開放する事とした。</p>
R3.11.1	<p><b>12月開催プログラム打ち合わせ</b></p>
R3.12.2	<p><b>2021年12月2日（参加11組）</b>                      クリスマスの月ということで絵本の他のアクティビティとして親子の手形を使いクリスマスツリーを作成し参加者にお持ち帰りいただいた。シールの貼り方の指導法などもした。                      読み聞かせの絵本の他に英語・日本語の絵本数冊を自由遊びの時間に自由に手に取れるようにした。</p>
	 



<p><b>R3.12.3</b></p>	<p><b>12月開催振り返り</b>          部屋のセッティングに関して・・・次回も同様におこなう          ソーシャルディスタンスの難しさがあるため、こまめな換気をさらにおこなう</p>
<p><b>R4.1.7</b></p>	<p><b>2月開催プログラム打ち合わせ 合わせて3月分も概要のみおこない資材調達等おこなう</b></p>
<p><b>R4.2.3</b></p>	<p><b>2022年2月3日（お申込10組）</b>          まん延防止等重点措置のため中止</p>
<p><b>R4.2.24</b></p>	<p><b>全体振り返り</b>          3月も開催中止のため、全体の振り返りを2月に変更する。          今回は、開催よりも「開催中止の連絡」が非常にスタッフの時間を要した。          今後、メールなどでの一斉送信が可能であればそちらの方が良いという意見が多かった。          電話がすぐに通じるわけでもなく、実際、申請時での無償スタッフの労働時間よりもはるかに拘束時間をとってしまっていた。          こういう時だからこそ中止ではなく、他の方法で保護者にアプローチできる事が本当の意味での支援ではないだろうか、という意見で一致した。          サロン時の振り返りよりも今回のコロナ禍での開催を教訓に上記のような参加者対応の話が多くてた全体振り返りであった。</p>
<p><b>R4.3.3</b></p>	<p><b>2022年3月3日（お申込10組）</b>          まん延防止等重点措置のため中止</p>

参加費は無料

# 子育て応援

## ハッピー絵本サロン

手あそび、絵本読み聞かせ

子育て情報及び地域情報の提供、  
参加者同士の交流など  
親子で楽しく過ごしましょう!

対象:

初めて出産し子育て中の方とのお子さん  
又は、浦和区に転入して来られた方とのお子さん※子どもは2歳以下

会場:

NURSERY ROOM

はっぴいきやすけっと

さいたま市浦和区常盤3-10-6  
JR北浦和駅西口 徒歩4分



お問合せ・お申込み

048-731-9616

\*お申し込みは電話のみです

\*ご住所、お電話番号、

保護者様とお子様の氏名(ふりがな)、

お子様の生年月日及び月齢(参加日現在)をお知らせください。

年間予定 (第一木曜日)

8/5 (受付:7/8~7/22)

10/7 (受付:9/9~9/22)

12/2 (受付:11/4~11/18)

2/3 (受付:1/6~1/20)

3/3 (受付:2/3~2/17)

全日程 10:00~11:30

定員:8組 (先着順)





## 事業収支計算書（計画、交付申請、変更、実績）

&lt;収入&gt;

単位：円

区分		算出根拠	金額
収入合計 (A)		(a) + (b)	35,560
自己資金額 (a)		①～⑥の合計 (d) と同額	0
団体の自己資金	① 自己拠出金		0
	②		
	③		
費用の徴収	④		
	⑤		
	⑥		
助成金交付申請額 (b) (助成金収入・100万円以内)		(c) と同額	35,560

&lt;支出&gt;

区分		算出根拠	金額
支出合計 (総事業費) (B)		(c) + (d)	35,560
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回らない経費	① 消耗品費	サロン使用文具 (画用紙、のり等)	20,504
	② 印刷製本費	チラシ10,000部	14,000
	③ 保険料	サロン開催時保険	1,056
	④ 謝金・報酬		
	⑤ 旅費		
	⑥		
	⑦		
	⑧		
	⑨		
	⑩		
助成金充当経費計 (c)		①～⑩の合計 (b) と同額	35,560
助成対象経費のうち 助成金限度額を 上回る経費	⑪		
	⑫		
	⑬		
	⑭		
助成対象外経費	事業に附随して 必要な経費 [(c)の10%以内]	⑮	
		⑯	
		⑰	
	その他の経費	⑱	
⑲			
⑳			
自己資金充当経費計 (d)		⑪～⑳の合計 (a) と同額	0

※(A)=(B)、(a)=(d)、(b)=(c)となるように記入してください。